

西一之江小学校応援団実践報告書

1 校長及びコーディネーター氏名

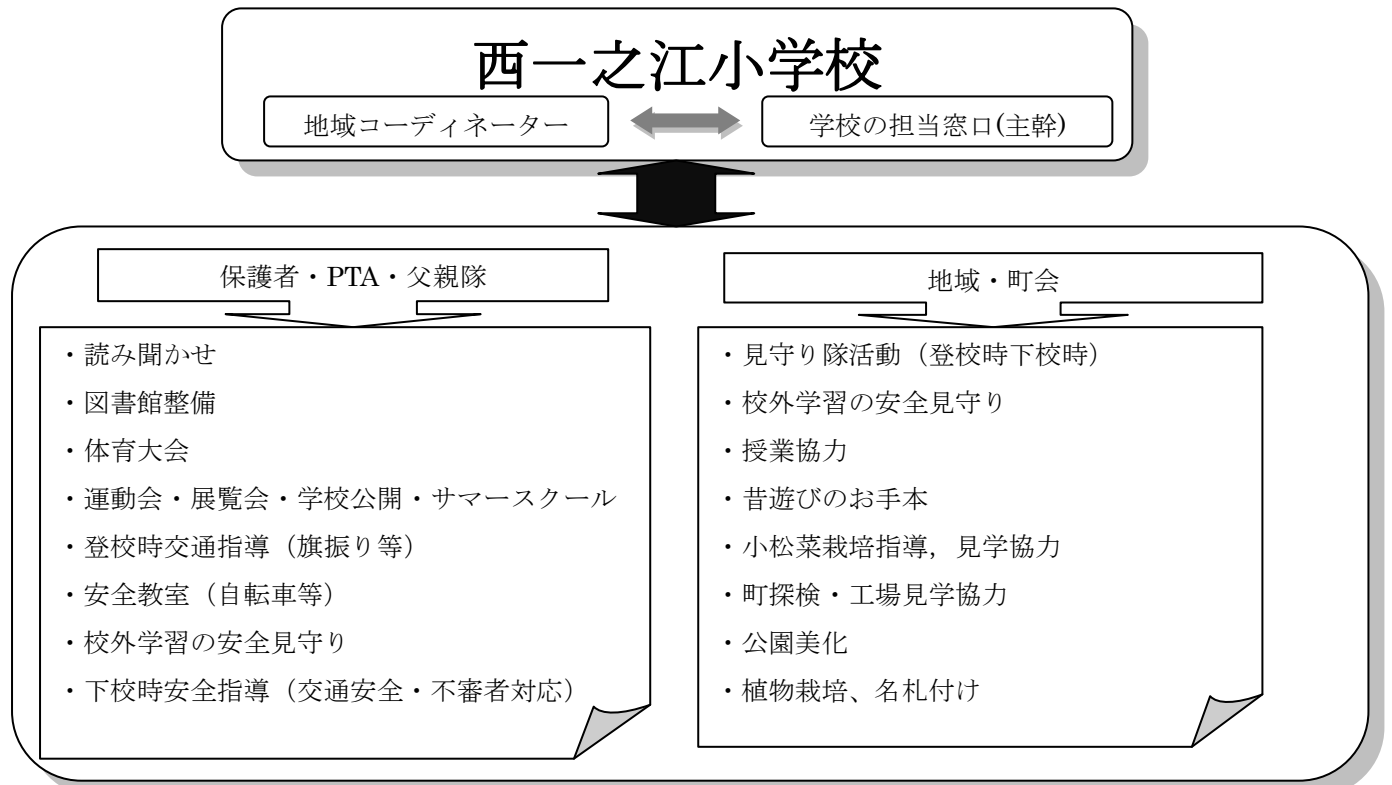
西一之江小学校長 林田 篤志
コーディネーター 藤ヶ谷 博幸



2 今年度の活動内容

応援団の種類	応援団の名称	活動内容
安全・安心	朝の登校見守り 下校時の見守り 安全教室 校外学習の引率	○通学路の交通の安全を見守る。 ○通学路で不審者からの安全を見守る。 ○自転車教室等でのお手伝い。 ○校外学習をするときの安全支援（地域防災マップ・生活科等）
学習活動	昔遊びお手本 体育大会練習支援 小松菜栽培支援 町探検支援 公園美化支援 工場見学支援 サマースクール支援	○昔遊びの支援をして、一緒に楽しむ。 ○体育大会へ向けての技術指導等の支援をする。 ○小松菜畑見学・栽培活動の支援をする。 ○町探検における学習支援。（商店街） ○松江公園りんごづくり・花植への支援をする。 ○工場見学での協力。 ○サマースクールの受付等運営の支援。
読書活動	読み聞かせ 図書室整備	○学級に入って本の読み聞かせをする。 ○本の修理や本の整頓を行う。

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

- ・図書室が使いやすく整備され、読書や調べ学習への興味・感心が高まった。
- ・読み聞かせ活動により読書への関心が高まっている。
- ・担任や保護者以外の方との触れあいによって、多くの方が学校や自分達を大切に思ってくれていることを知ることができ、地域への愛着心が高まった。
- ・保護者、地域の方の見守りのおかげで、登校下校時の事故は減っている。

<課題>

- ・人材確保が課題である。保護者や地域の方も働いている方がほとんどで、朝や夕方時間帯以外の授業時間の活動が難しいこと。
- ・管理職やコーディネーターが変わっても、継続して行えるように、確実なものにしていくこと。
- ・学校側が応援していただきたいことを明確に示すこと。
- ・登校時だけでなく、下校時や放課後の見守りを応援団の力を借りてより充実させること。
- ・実技教科だけでなく、教科学習などでの活動の充実を図ること。



登校時の交通安全見守り



保護者による体育の授業支援



地域の方による読み聞かせ

5 コーディネーターより

西一之江小学校の教育活動や生活指導を応援する「西一応援団」の活動を充実させるため、学校と保護者・地域のパイプ役となり、支えてきました。よい活動はいつまでも続けていきたところですが、人材確保においては難しい点もあります。今後も応援団の活動を広く周知しながら、「西一応援団」の輪を広げていくことに努めてまいります。そして、多くの方のご協力をいただき、子どもたちの安全・安心、健やかな成長をめざして、学校と力を合わせて取り組んでいきたいと思っております。

6 学校長より

先日、本校児童の登校の様子が区の広報課の映像で紹介されました。撮影の日、私も学区域を自転車で回ったのですが、通学路に立ち、子どもたちに声をかけながら交通安全の見守りをしてくださっている地域や保護者の方々の姿を見て、改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。

今年度も子どもたちの健やかな成長を願い、たくさんの方々に様々なご支援をいただきました。本の読み聞かせや図書館整備、体育の陸上運動や家庭科のミシンなどの学習支援、地域学習のゲストティーチャー、昔遊びのふれ合い活動など、あらゆることが子どもたちの豊かな体験活動につながりました。

また、今年は連携校である松江六中の生徒や先生方の力をお借りして、新たな活動が展開できたことも大きな収穫です。

今後も学校を応援して下さる皆様のご協力をお願いするとともに、学校・地域・保護者が連携し、知恵を出し合いながら「西一応援団」の更なる充実・発展をめざしていきたいと思っております。